

研修会報告

日時：平成 30 年 3 月 10 日（土） 14:00 ～17:00

会場：仙台市医師会館・仙台市急患センター 2F ホール

参加者：〈精度管理報告会〉会員 102 名 非会員 1 名

〈特別講演〉会員 85 名

生涯教育認定：〈精度管理報告会〉 基礎 20 点

〈特別講演会〉 基礎 20 点

日臨技精度保証施設認定：参加証発行

～プログラム～

14:00～16:00 平成 29 年度宮臨技精度管理調査 部門別報告

司会：佐藤 正高

【報告順】生物化学・血液・一般・微生物・輸血・生理・病理・細胞診

16:10～17:00 特別講演会 司会：大柳 政一

「医療法改正と施設認証制度、共用基準範囲について」

日臨技理事 青森県臨床検査技師会会長

弘前大学医学部附属病院 検査部

小島 佳也 先生

内容

当日の参加者は 103 名で会員の精度管理に対する意識の高さが伺えた。

精度管理報告会では、出題の意図や回答の説明、今後の課題等が各部門より提示され、精度管理担当者の苦勞と熱意が伝わって来た。今年度は 2 次サーベイや D 評価であった施設へのアンケートが実施されており、細やかなフォローアップも印象的だった。フロアーからは出題意図に関する質問や、評価に対する厳しい意見が寄せられた。

特別講演会では日臨技理事でもある青森県臨床検査技師会の小島佳也会長に「医療法改正と施設認証制度、共用基準範囲について」という題で講演して頂いた。日臨技の活動や、医療法改正に伴い施設認証制度がどのような方向に進むのか、また、実際に共用基準範囲に移行した際の自施設での経験をお話いただき、これから共用基準範囲に移行を考えている施設にとっても大変参考になるお話だった。

今後の精度管理及び検査結果の適正な管理において、我々臨床検査技師が担う責任の重さを痛感した会となった。

精度管理部門 阿部 史子